

講演 2

農林水産・食品バイオの最前線

日経バイオテク編集長 宮田 満

講演レジュメ

① アグリバイオの離陸

⇒⇒わが国でも始まった一般圃場での組換え植物実験

⇒⇒欧米では綿、トマト、わが国では花で先行する実用化

⇒⇒畜産ではワクチンから、組換え実験動物の販売申請も近い

⇒⇒水産では染色体操作が実用化、環境問題にも手がかかり

② 農業を変えるバイオ技術

⇒⇒再び勃興する遺伝子操作技術

⇒⇒幼稚産業の離陸

⇒⇒人手不足、老齢化を救うバイオ／ロボット技術

③ 胃袋にまで到達したバイオ技術

⇒⇒4月から始まった組換え食品の受け付け

⇒⇒特定保健用食品の申請も

④ 21世紀の農林水産業

⇒⇒知識バイオで革新産業へと変貌する農林・水産

⑤ PAが握るバイオの生殺与奪権